

[様式2]

## 動物循環器上席認定医/認定研究者 資格審査表

### 資格審査

1. 申請者は認定医もしくは認定研究者の資格取得後に、本学会の定例会あるいは動物循環器学に関連する学会（地方の研究会は除く）において、筆頭演者として一般演題を3回以上発表していなければならない。なお、一般演題の発表は学会等でのセミナーや講演に換えることができる。
2. 申請者は認定医もしくは認定研究者の資格取得後に、筆頭著者として動物循環器学に関する論文を「動物の循環器」に3編以上、もしくは「動物の循環器」に1編と国際学術雑誌に英語論文1編以上掲載していなければならない。なお、これらの論文は上席認定試験の受験申請時までに掲載または受理されている必要がある。論文の種類（総説、原著、短報、症例報告などの区分）は問わない。

- 学会発表は、代表的なものを10件以内で記入して下さい。

学 会 発 表 一 覧 表	記入例： 1) <u>平川 篤</u> (2022)：リン酸トセラニブの投与により長期生存した心底部異所性甲状腺癌の犬の1例，第116回 日本獣医循環器学会，東京農工大学。 応募者の名前に下線を引くこと。
---------------------------------	--

- 論文掲載は、代表的なものを10件以内で記入して下さい。

論 文 掲 載	記入例： 1) <u>小宮みぎわ</u> ， <u>佐々木紀之</u> ， <u>田辺哲也</u> ， <u>大森貴裕</u> ， <u>福島隆治</u> (2013)：シロスタゾールを投与した洞不全症候群Rubenstein II型の犬の1例—投与前後におけるホルター心電図検査初見—，動物の循環器，46(2)，43-51。 2) <u>Fukushima R</u> ， <u>Yoshiyuki R</u> ， <u>Machida N</u> ， <u>Matsumoto H</u> ， <u>Kim S</u> ， <u>Hamabe L</u> ， <u>Huai-Che H</u> ， <u>Fukuyama T</u> ， <u>Suzuki S</u> ， <u>Aytemiz D</u> ， <u>Tanaka R</u> ， <u>Yamane Y</u> . (2013) : Extreme tetralogy of Fallot in a dog, J Vet Med Sci, 75(8) : 1111-1114. 応募者の名前に下線を引くこと。
------------------	--